

金融で未来を拓く

F P G Financial
Partners
Group

2024年9月期 連結決算説明資料 (2023年10月～2024年9月)



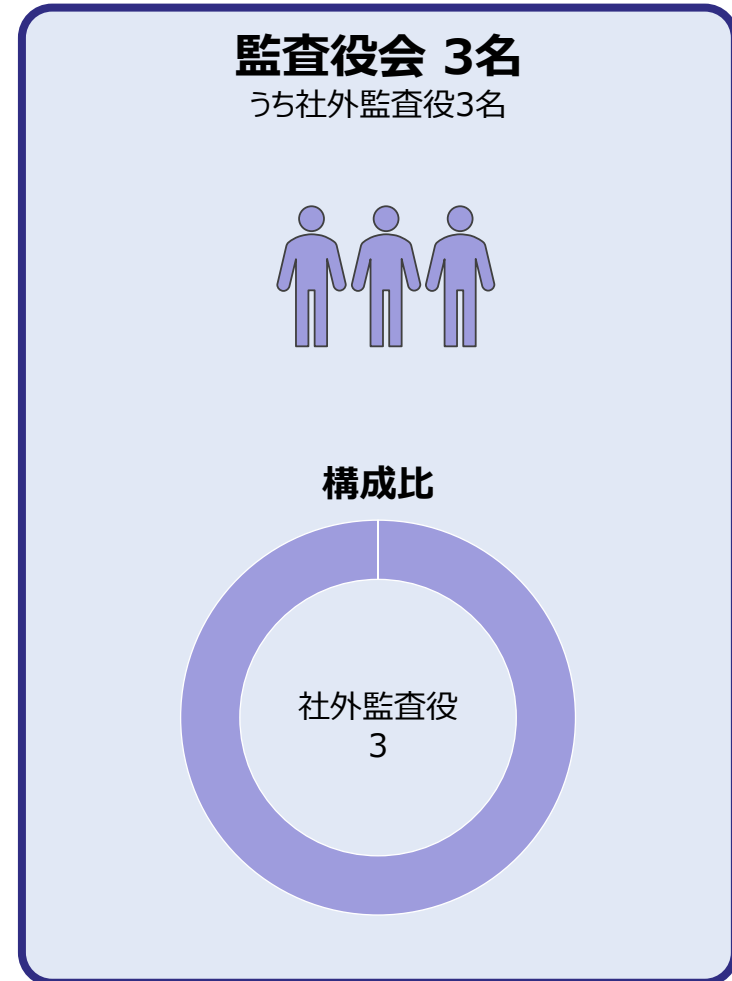
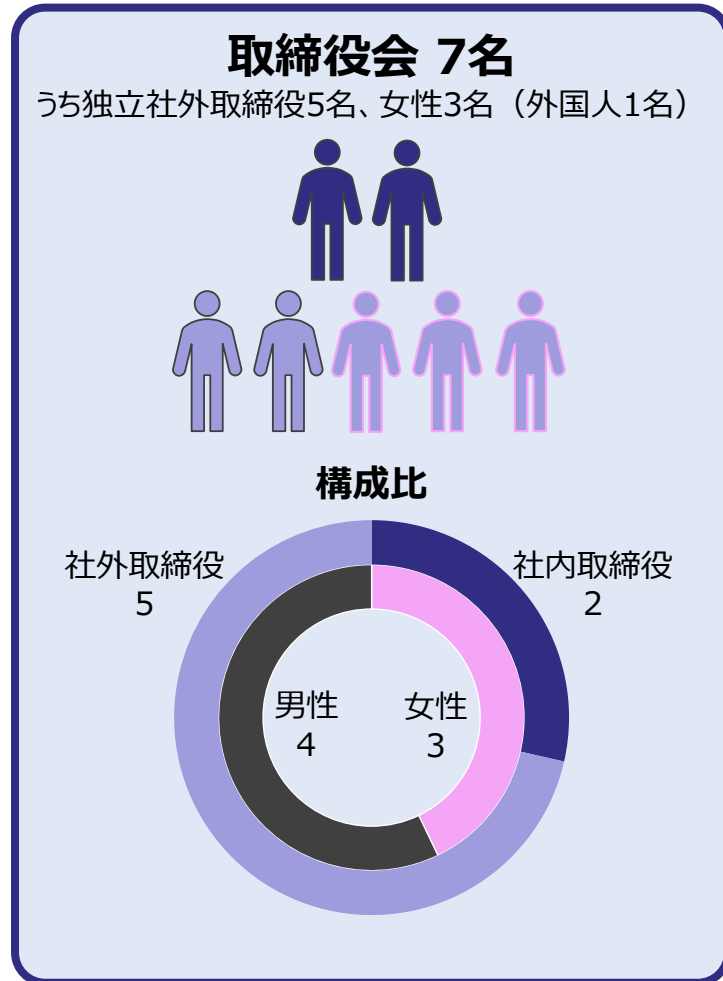
株式会社 F P G
(証券コード：7148)

金融で未来を拓く

私たちは、常にお客さまと伴走し、
金融で未来を拓く、
ファイナンシャルパートナーを目指します。

コーポレート・ガバナンス体制

- 当社取締役会は7名中5名が独立社外取締役となり、さらに7名中3名が女性取締役（内、1名は外国人）で構成され、高い独立性と多様性を確保しております
また、監査役会は3名全員が独立社外監査役となります



- さらなる企業認知度向上のため、当社初のTVCMをテレビ東京系列「WBS(ワールドビジネスサテライト)」※にて、2024年10月より放映開始



F P G公式YouTubeチャンネルでも公開中



<https://youtu.be/axQwWBY2O3o>

業績サマリー

2024年9月期
業績

- 連結売上高は1,000億円を突破し、純利益^{※1}は200億円に到達
リースファンド事業と国内不動産ファンド事業が牽引し、対前年比で大幅な増収増益を実現
- ✓ **売上高** **1,077.8億円** (前年比 +366.3億円、+51.5%)
- ✓ **純利益^{※1}** **204.5億円** (前年比 +79.9億円、+64.1%)

第4四半期
トピックス

- 「JPX日経インデックス400」構成銘柄に2年ぶりに選定
- リースファンド事業：投資家の旺盛な需要に応え、第4四半期も積極的な販売を継続した結果、年間販売額は1,843億円となり、過去最高年間販売額^{※2}を大幅に更新
- 国内不動産ファンド事業：2024年7月に「FPGリンクス天神南」を組成。年間組成額は1,158億円、年間販売額は738億円となり、いずれも過去最高額^{※3}を大幅に更新
- 海外不動産ファンド事業：2024年9月に、第5号案件として米国ワシントン州の大規模集合住宅「Driftwood Apartments」を組成

株主還元

- 期末配当金は81.55円^{※4}、中間配当金38.75円と合わせた1株当たり年間配当金は120.30円（配当性向50.1%、前年比47.30円の増配）
- 2024年9月期は約20億円相当の自己株式の取得と、自己株式367万株の消却を実施
- 加えて、新たに100万株または20億円を上限とした自己株式の取得と、自己株式86万株の消却を決定

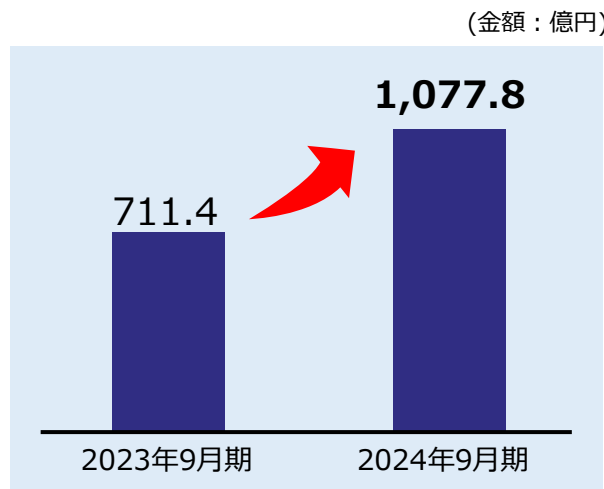
※1 親会社株主に帰属する当期純利益 ※2 過去最高年間販売額：2019年9月期 1,567億円 ※3 過去最高年間組成額／販売額：組成額2022年9月期 562億円／販売額 2023年9月期 445億円

※4 2024年9月期の期末配当金は、2024年12月20日開催予定の第23期定時株主総会に付議

- 連結売上高は1,000億円を突破し、純利益※は200億円に到達

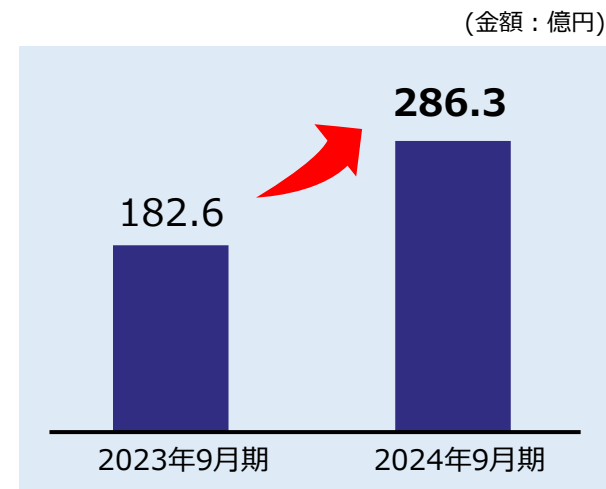
売上高

約 1.5倍



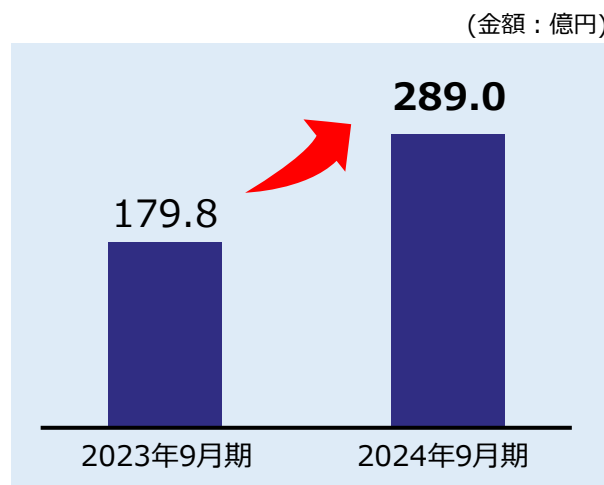
営業利益

約 1.6倍



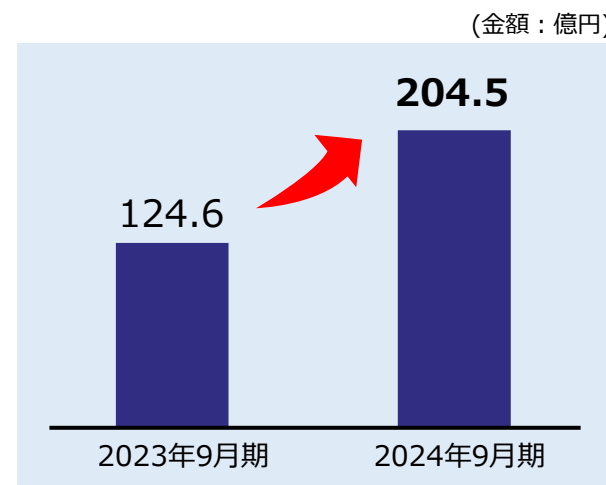
経常利益

約 1.6倍



純利益※

約 1.6倍



※ 親会社株主に帰属する当期純利益

通期連結実績と事業別内訳

- リースファンド事業と国内不動産ファンド事業が牽引し、対前年比で大幅な増収増益を実現
- 1株当たり年間配当金は120.30円※（配当性向50.1%、前年比47.30円の増配）

(金額：億円)

連結P/L	2023年9月期 実績	2024年9月期 実績	対前年比	
			増減額	増減率
売上高	711.4	1,077.8	+366.3	+51.5%
売上総利益	263.0	383.4	+120.3	+45.8%
営業利益	182.6	286.3	+103.6	+56.8%
経常利益	179.8	289.0	+109.2	+60.7%
売上高経常利益率	25.3%	26.8%	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	124.6	204.5	+79.9	+64.1%
売上高当期純利益率	17.5%	19.0%	-	-
1株当たり年間配当金 (円)	<u>73.00</u>	<u>120.30</u> ※	47.30	+64.8%
事業別売上高				
リースファンド事業	<u>221.8</u>	<u>292.7</u>	+70.9	+32.0%
国内不動産ファンド事業	<u>450.7</u>	<u>750.9</u>	+300.1	+66.6%
海外不動産ファンド事業	28.2	27.3	▲0.9	▲3.3%
その他事業	10.6	6.7	▲3.8	▲36.3%
事業別売上総利益				
リースファンド事業	<u>174.3</u>	<u>261.1</u>	+86.8	+49.8%
国内不動産ファンド事業	<u>57.9</u>	<u>97.2</u>	+39.2	+67.8%
海外不動産ファンド事業	23.9	23.5	▲0.4	▲1.9%
その他事業	6.8	1.5	▲5.3	▲78.0%

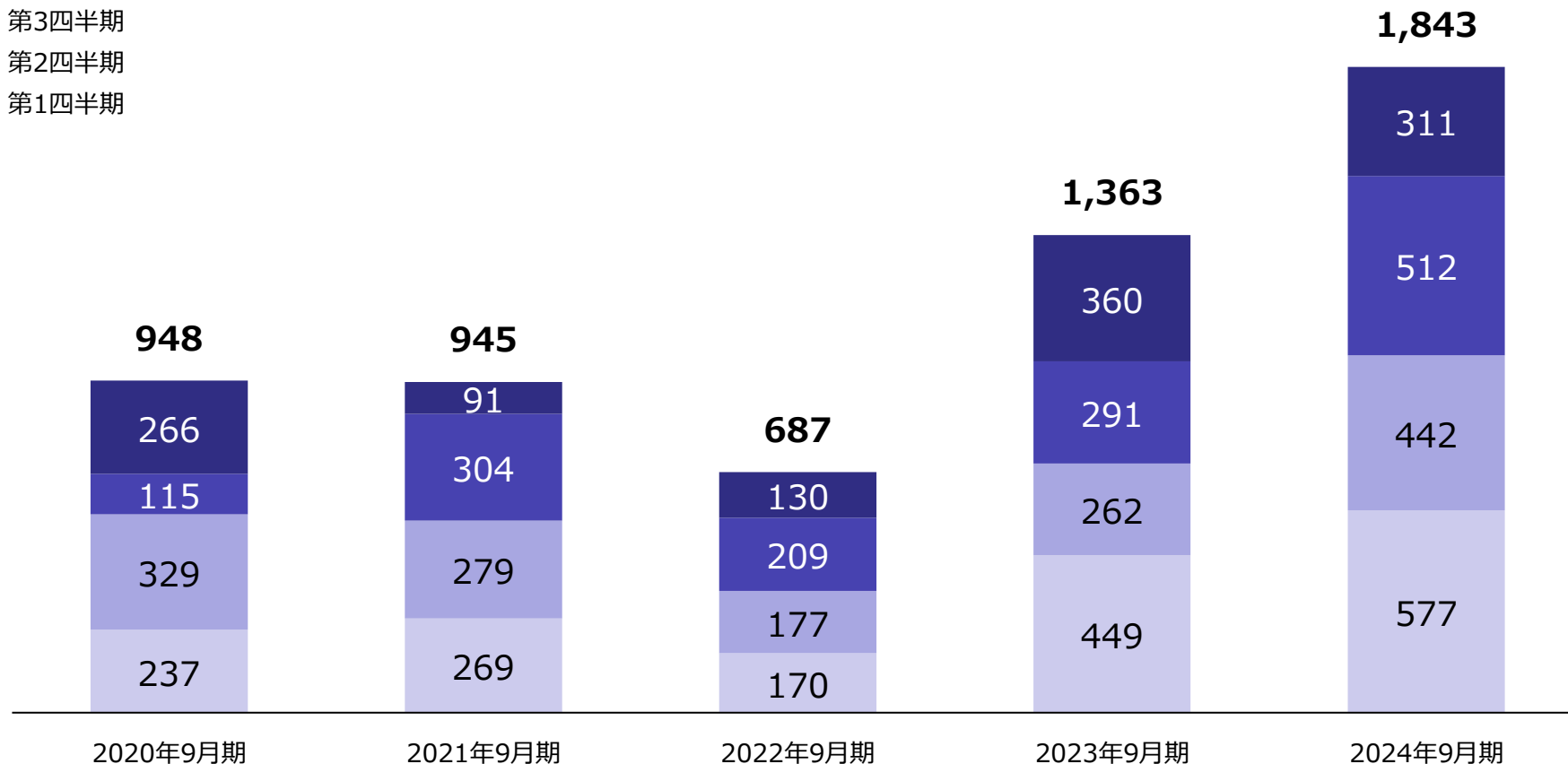
※ 2024年9月期の期末配当金（1株当たり81.55円）は、2024年12月20日開催予定の第23期定時株主総会に付議

- 投資家の旺盛な需要に応え、積極的な販売を継続した結果、過去最高年間販売額※を大幅に更新

販売額の推移

(金額：億円)

- 第4四半期
- 第3四半期
- 第2四半期
- 第1四半期



※過去最高年間販売額：2019年9月期 1,567億円

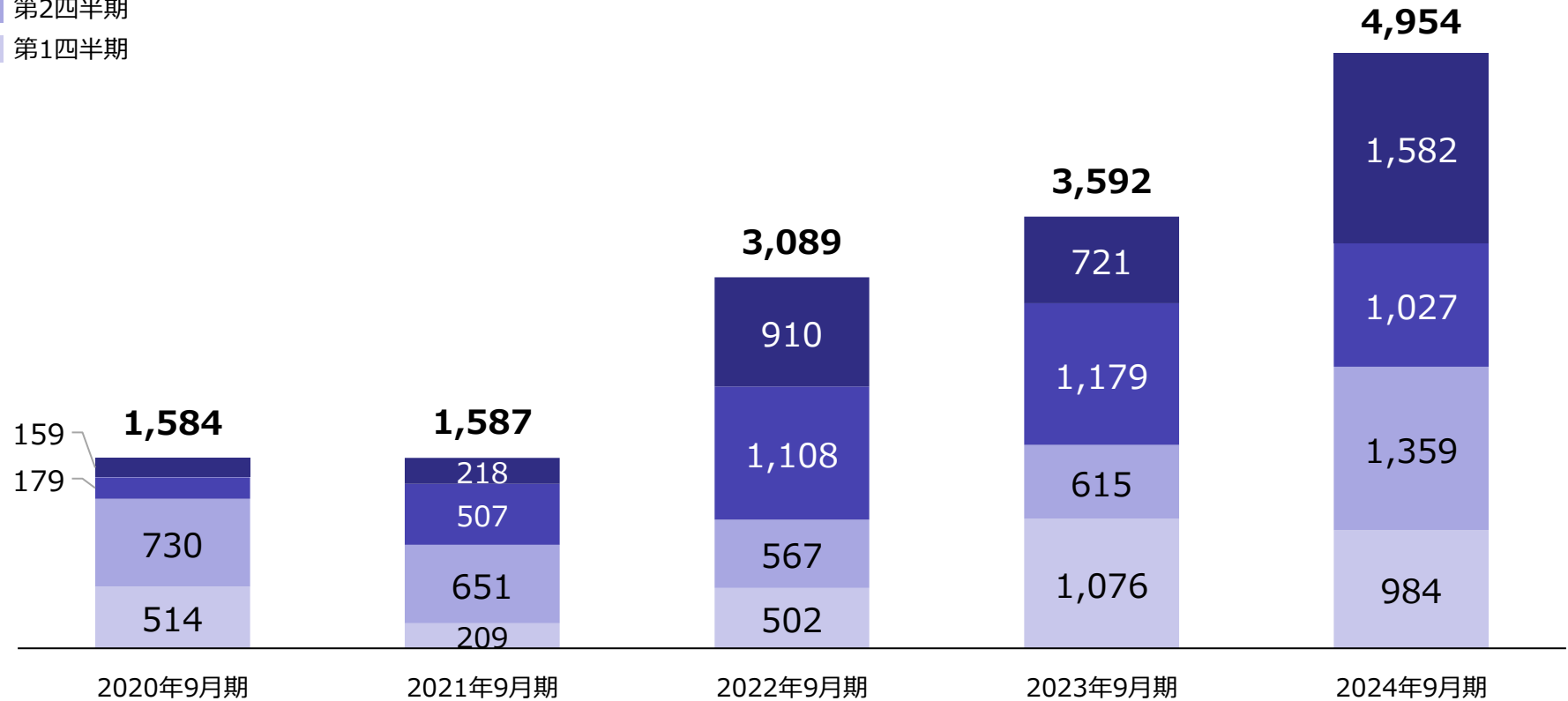
リースファンド事業 組成

■ 第4四半期も海運案件を主体に積極的な組成を継続

組成額の推移

(金額：億円)

- 第4四半期
- 第3四半期
- 第2四半期
- 第1四半期



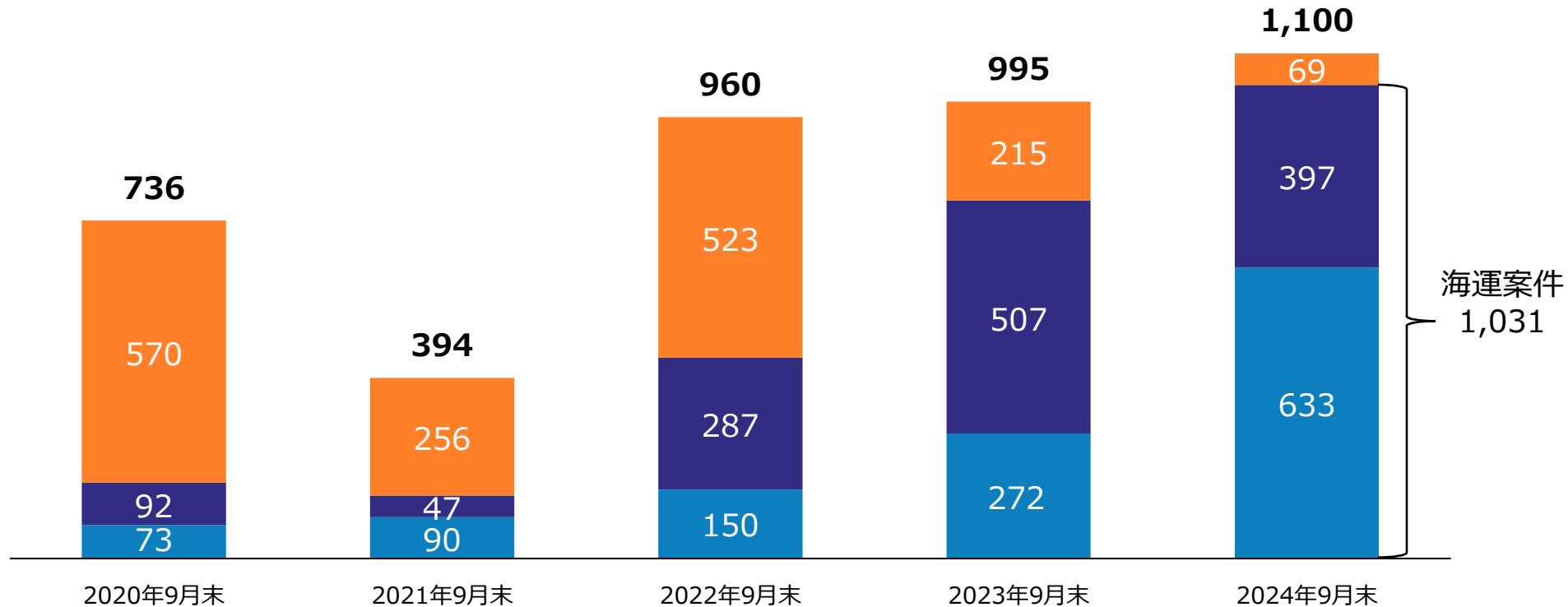
リースファンド事業 在庫

- 2025年9月期以降の販売を見据え、海運案件を主体とした過去最高の期末在庫※を確保



在庫の推移

(金額：億円)



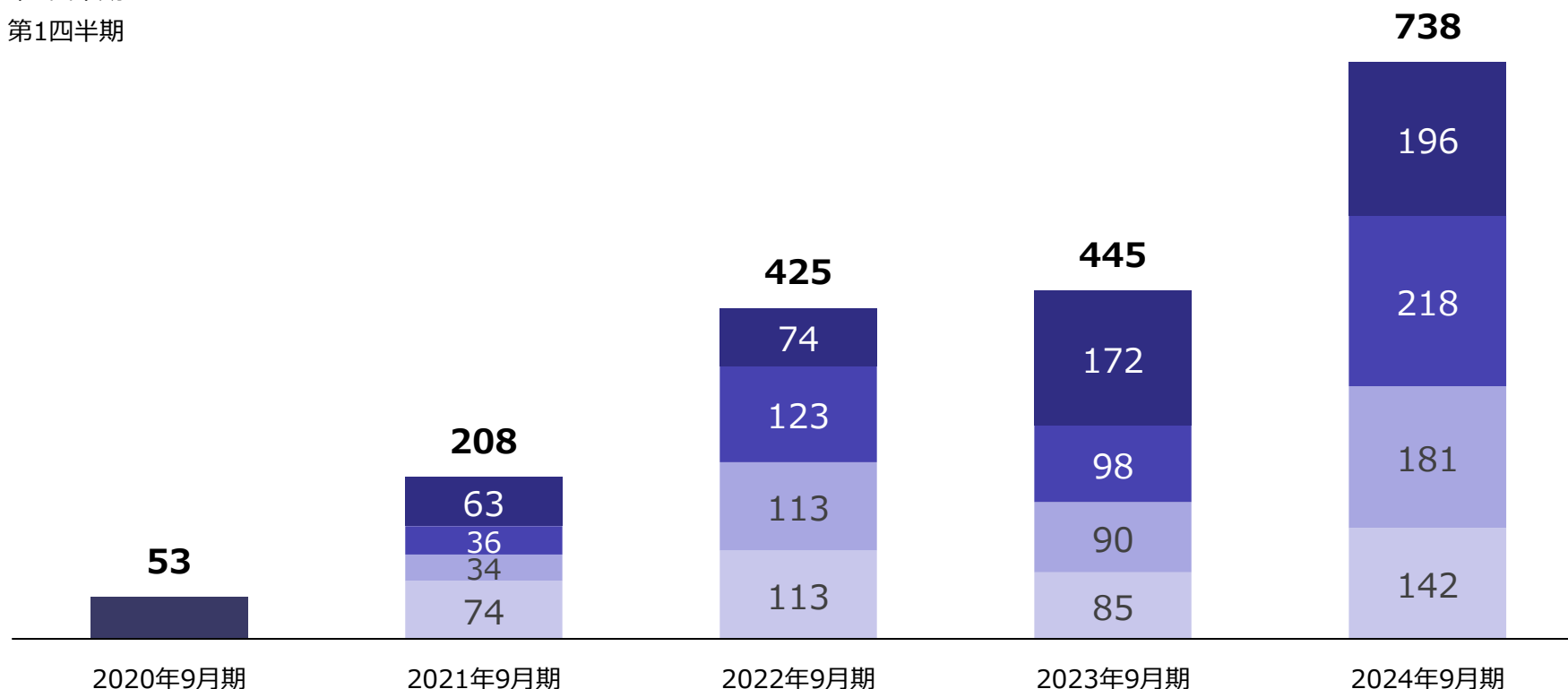
※ 前回過去最高期末在庫：2023年9月期 995億円

- 投資家の旺盛な需要に応じ、組成と販売の好循環を加速した結果、過去最高年間販売額※を大幅に更新
- 中期的に年間販売額1,000億円を目指す

販売額の推移

(金額：億円)

- 第4四半期
- 第3四半期
- 第2四半期
- 第1四半期



※過去最高年間販売額：2023年9月期 445億円

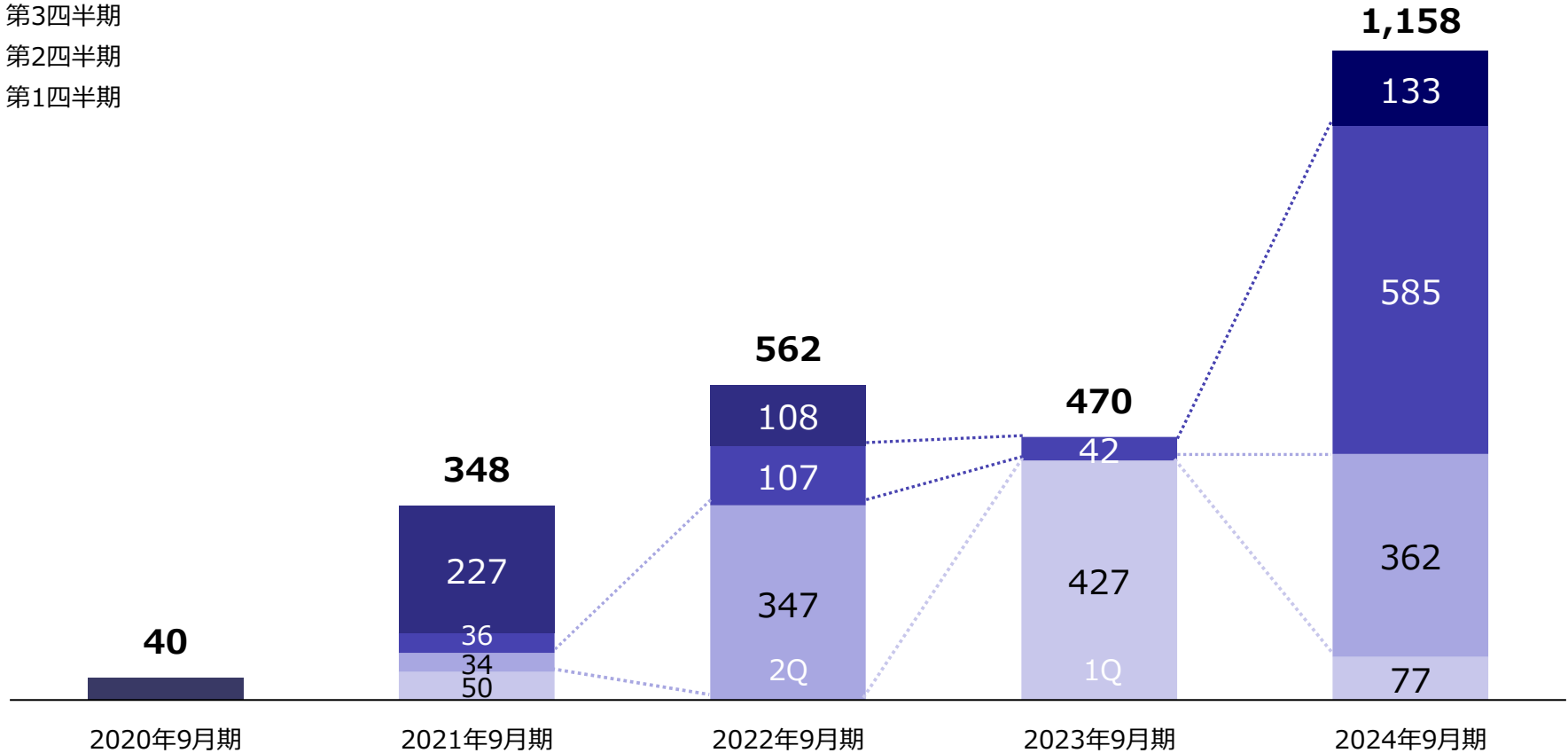
国内不動産ファンド事業 組成

- 旺盛な需要に応えるため、2024年7月に「FPGリンクス天神南」※を組成
- 年間組成額は1,100億円を突破

組成額の推移

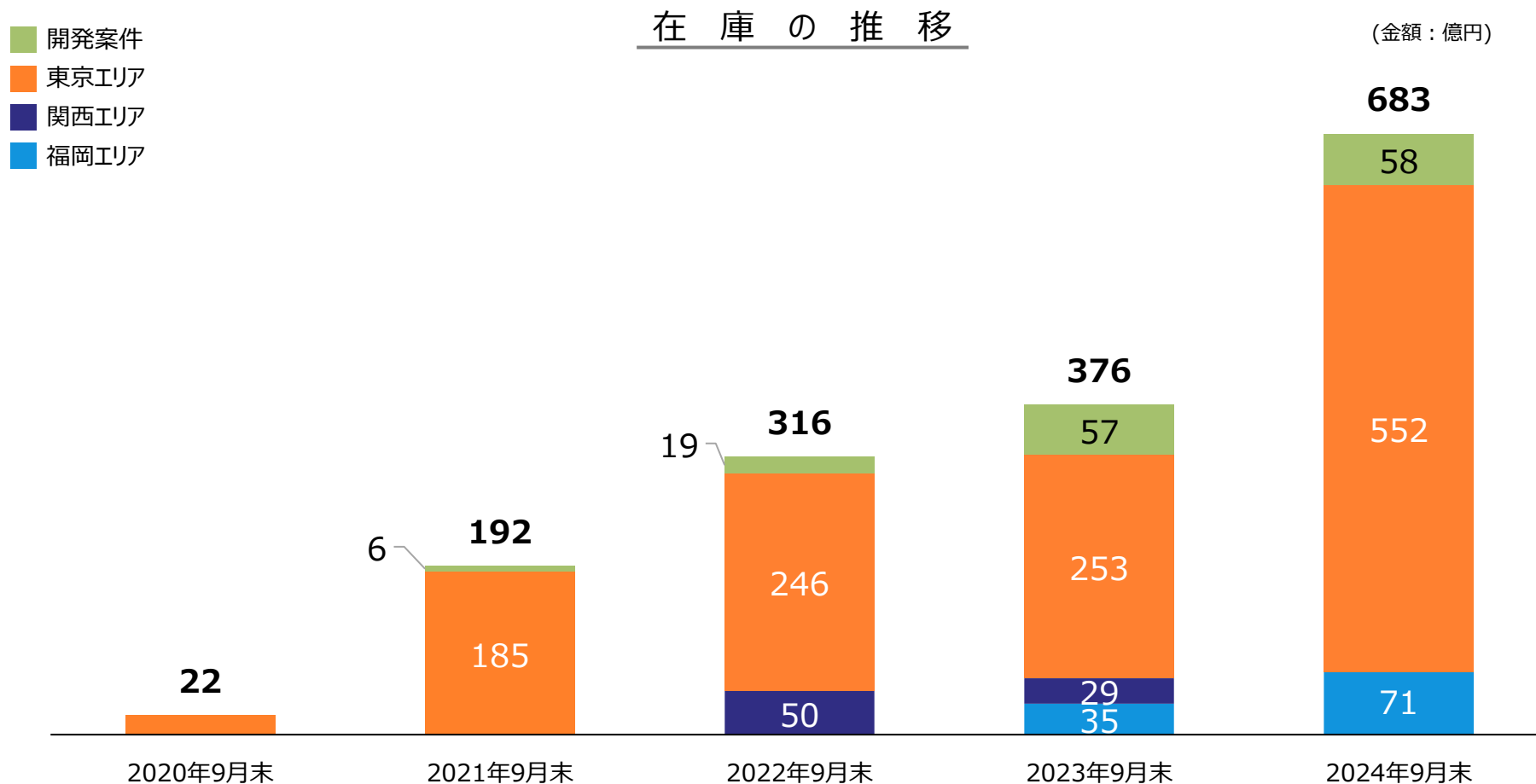
(金額：億円)

- 第4四半期
- 第3四半期
- 第2四半期
- 第1四半期



※ 2024年7月29日付 PR開示「組成用不動産(Premium Asset Series)の取得完了のお知らせ」

- 積極的な組成の継続により、2025年9月期以降の成長を見据えた潤沢な期末在庫を確保



- 300億円超の大規模案件を立て続けに組成
- 2024年9月期の年間組成額は1,158億円と、他社の追随を許さない圧倒的なスケールで組成を推進



2024年3月組成 **GINZA SIX** 11階フロア全体

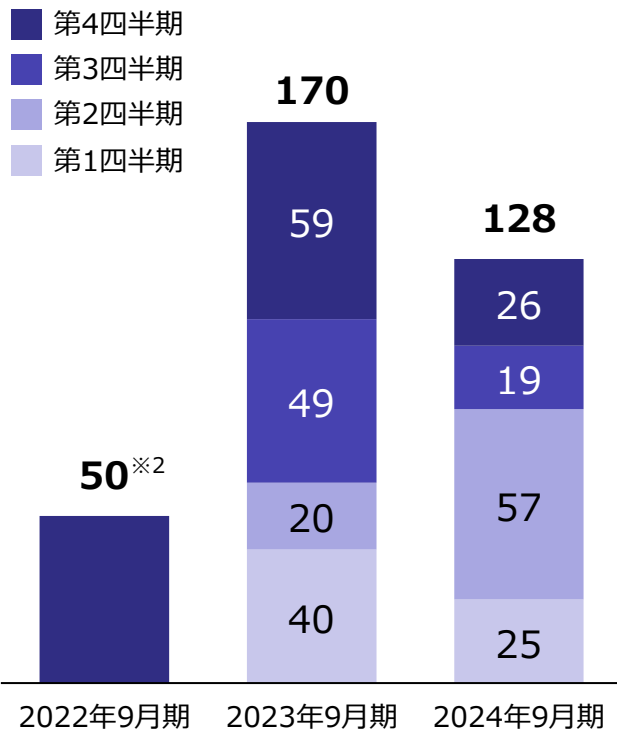


2024年6月組成 **六本木ヒルズ森タワー** 18階・21階のフロア全体

- 2024年9月に第5号案件として、ワシントン州セント市の大規模集合住宅「Driftwood Apartments」を組成※1
- 事業開始以来初めて単年度内に複数案件を組成し、年間組成額は431億円に拡大
- 2025年9月期以降の販売に向けて、潤沢な在庫を確保

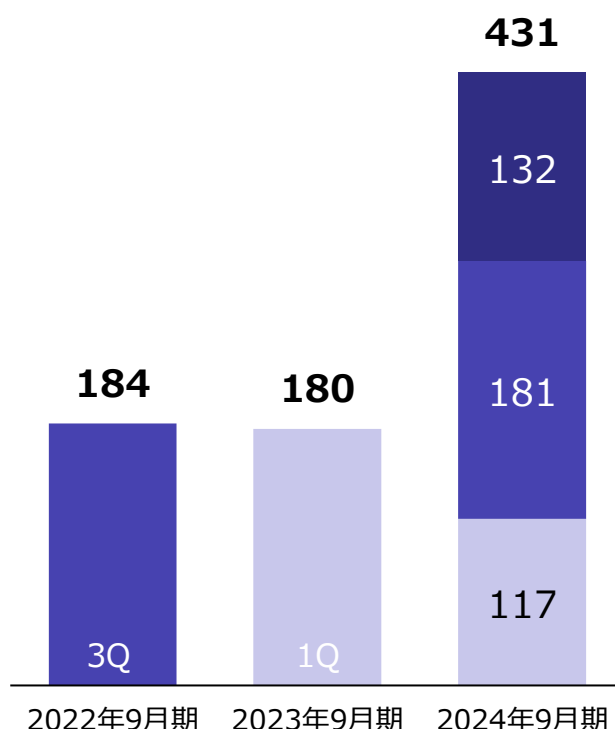
販売額の推移

(金額：億円)



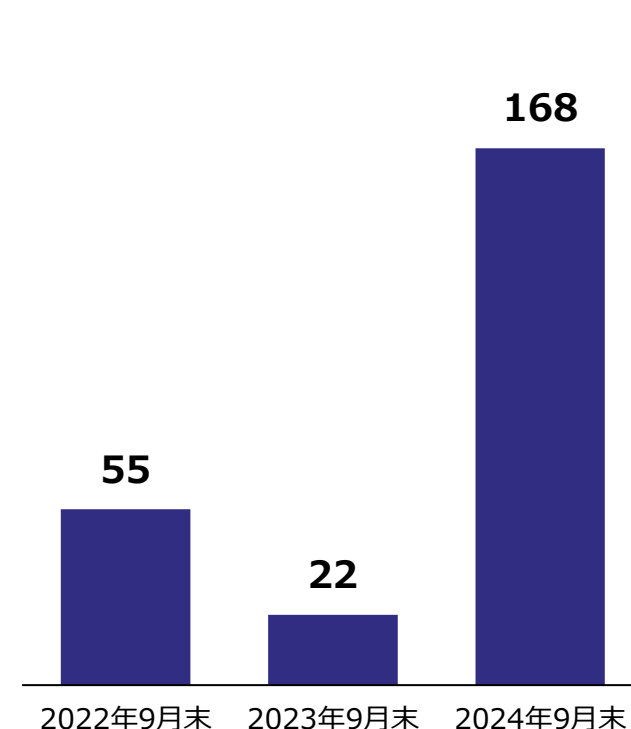
組成額の推移

(金額：億円)



在庫の推移

(金額：億円)



※1 2024年9月30日付 PR開示「[海外不動産を対象とした集団投資事業案件の組成用不動産の取得完了のお知らせ](#)」 ※2海外不動産は2022年6月より販売を開始

海外不動産ファンド事業 販売中案件

- 第4号案件として組成した、ハワイ州ホノルル市のホテルを中核とした大規模複合ビル「Hyatt Centric Waikiki Beach」、および第5号案件として組成したワシントン州ケント市の大規模集合住宅「Driftwood Apartments」は、いずれも販売が好調に推移

第4号案件 Hyatt Centric Waikiki Beach



所在地：ハワイ州ホノルル市
用途：複合ビル

- ・ホテル230室
- ・店舗7区画
- ・駐車場392台

竣工：1980年※

土地面積：57,148 ft²
(約5,309 m²)

構造：鉄筋コンクリート

出資金販売総額：129億円



※ 2016年にオフィスからホテルへコンバージョン

第5号案件 Driftwood Apartments



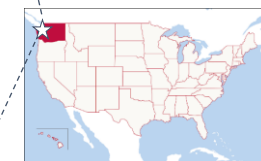
所在地：ワシントン州ケント市
戸数：382戸

竣工：1978年

賃貸面積：269,768 ft²
(約25,062 m²)

構造：木造

出資金販売総額：65億円



2025年9月期 業績・配当予想

■ 過去最高益の更新による累進的な増配を目指す

(金額：億円)

	2024年9月期 実績	2025年9月期 予想	対前年比	
			増減額	増減率
売上高	1,077.8	1,235.0	+157.1	+14.6%
営業利益	286.3	317.0	+30.6	+10.7%
経常利益	289.0	317.0	+27.9	+9.7%
売上高経常利益率	26.8%	25.7%	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	204.5	220.0	+15.4	+7.5%
売上高当期純利益率	19.0%	17.8%	-	-
配当金 (円)				
中間配当金	38.75	65.20		
期末配当金	81.55 [*]	65.20		
1株当たり年間配当金	120.30	130.40	+10.10	

※ 期末配当金は、2024年12月20日開催予定の第23期定時株主総会に付議

© 2024 Financial Partners Group Co., Ltd.

2025年9月期 業績予想 事業別売上高・KPI

- 国内不動産ファンド事業と海外不動産ファンド事業のさらなる成長による増収・増益を目指す
- リースファンド事業は、海運案件を主体とした収益性の高い案件を厳選して組成する方針を継続

(金額：億円)

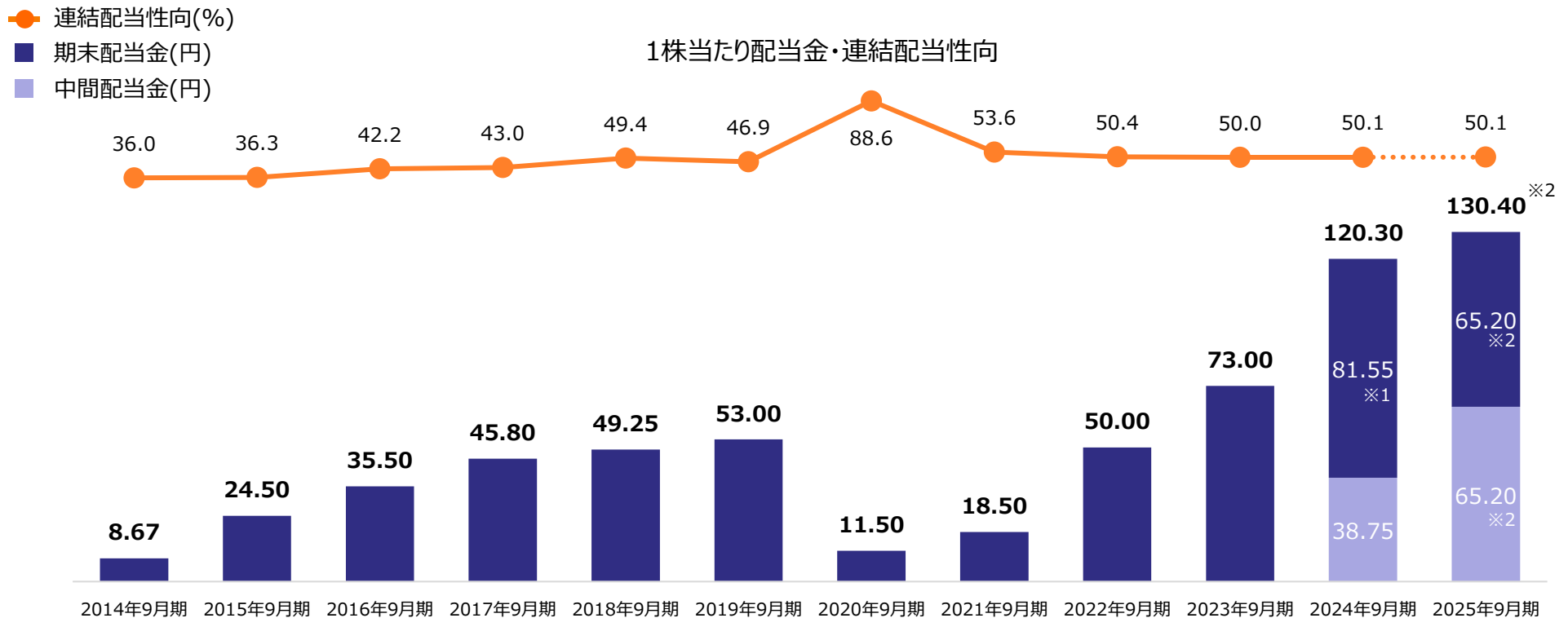
事業別売上高	2024年9月期 実績	2025年9月期 予想	対前年比	
			増減額	増減率
リースファンド事業	292.7	270.0	▲22.7	▲7.8%
国内不動産ファンド事業	750.9	910.0	+159.0	+21.2%
海外不動産ファンド事業	27.3	50.0	+22.6	+83.0%
その他事業	6.7	5.0	▲1.7	▲26.3%
合計	1,077.8	1,235.0	+157.1	+14.6%

事業別KPI

リースファンド事業	販売額	1,843.7	1,700.0	▲143.7	▲7.8%
	組成額	4,954.6	5,000.0	+45.3	+0.9%
国内不動産ファンド事業	販売額	738.4	900.0	+161.6	+21.9%
海外不動産ファンド事業	販売額	128.8	200.0	+71.2	+55.3%

株主還元

- 持続的な成長と企業価値向上のために必要な内部留保を確保しつつ、継続的かつ安定的な配当を実施することを基本方針とし、連結配当性向50%を目安とした配当を実施
- 2024年9月期より中間配当の実施を開始
- 過去最高益の更新による累進的な増配を目指す
 - ✓ 2024年9月期 : 1株当たり年間配当金120.30円※1
 - ✓ 2025年9月期 (予想) : 1株当たり年間配当金130.40円※2 (前年比 10.10円増配)



※1 2024年9月期の期末配当金 (1株当たり81.55円) は、2024年12月20日開催予定の第23期定時株主総会に付議※2 2024年10月31日現在の予想値

ご参考

「リースに関する会計基準」によるリースファンド事業への影響

- 2024年9月13日にASBJ（企業会計基準委員会）が公表し、2027年4月1日より原則適用開始となる企業会計基準第34号「リースに関する会計基準」による、当社リースファンド事業への**影響はなし**

当社のリースファンド事業において組成している日本型オペレーティング・リース事業案件の借入人のほぼ全ては、既にリース資産・負債の計上が適用された、IFRSに準拠した外国法人
そのため、日本会計基準において新会計基準が適用された場合でも、当社、リースファンド事業に与える影響は極めて軽微

	海外レシー（外国法人） 【IFRS、米国会計基準】	国内上場企業 【日本会計基準】
現行	オンバランス BSにリース資産・負債を計上 PLに減価償却費、支払利息を費用計上	オフバランス BSにリース資産・負債を計上せず PLにリース料を費用計上
新基準適用後	変更なし	オンバランス BSにリース資産・負債を計上 PLに減価償却費、支払利息を費用計上

連結損益計算書の概要

(金額：億円)

	2023年9月期	2024年9月期	対前年比		
			増減額	増減率	
売上高	711.4	1,077.8	+366.3	+51.5%	
① 売上原価	448.4	694.3	+245.9	+54.8%	① 売上原価 不動産取得原価、リースファンド事業 案件組成コスト、顧客紹介者への 支払手数料等を含む
売上総利益	263.0	383.4	+120.3	+45.8%	
販売費・一般管理費	80.4	97.1	+16.7	+20.8%	
営業利益	182.6	286.3	+103.6	+56.8%	
② 営業外収益	34.9	30.7	▲4.2	▲12.1%	② 営業外収益 一時的に立替えた出資金を投資家 に販売する際に徴収する立替利息 (受取利息として計上)、 金銭の信託運用益等を含む
③ 営業外費用	37.7	27.9	▲9.7	▲25.8%	
経常利益	179.8	289.0	+109.2	+60.7%	
税引前当期純利益	178.5	294.4	+115.8	+64.9%	③ 営業外費用 資金調達に伴う支払利息等
法人税等合計	53.5	89.6	+36.1	+67.4%	
親会社株主に帰属する当期純利益	124.6	204.5	+79.9	+64.1%	

連結貸借対照表の概要

(金額：億円)

資産	2023年9月期	2024年9月期	増減額	
流動資産	1,682.9	2,216.7	+533.8	
現金預金	159.8	174.4	+14.5	
① 商品出資金	834.0	1,247.6	+413.6	① 商品出資金
② 金銭の信託（組成用航空機）	183.8	21.0	▲162.8	リースファンド事業および海外不動産ファンド事業において投資家に販売するまで当社グループが一時的に立替えている出資金
③ 組成用不動産	376.3	683.3	+307.0	② 金銭の信託（組成用航空機）
固定資産	153.8	89.4	▲64.3	航空機リース案件に係る信託受益権の在庫
資産合計	1,836.7	2,306.1	+469.4	③ 組成用不動産
				国内不動産ファンド事業における在庫
負債・純資産	2023年9月期	2024年9月期	増減額	
流動負債	1,209.9	1,317.4	+107.4	
短期借入金等	949.0	1,046.0	+96.9	
④ 契約負債	137.1	169.9	+32.8	④ 契約負債
固定負債	183.7	455.4	+271.6	主にリースファンド事業および海外不動産ファンド事業における手数料
長期借入金等	180.3	450.2	+269.8	
負債合計	1,393.7	1,772.9	+379.1	
純資産合計	442.9	533.2	+90.3	
負債純資産合計	1,836.7	2,306.1	+469.4	

- ① 商品出資金
リースファンド事業および海外不動産ファンド事業において投資家に販売するまで当社グループが一時的に立替えている出資金
- ② 金銭の信託（組成用航空機）
航空機リース案件に係る信託受益権の在庫
- ③ 組成用不動産
国内不動産ファンド事業における在庫
- ④ 契約負債
主にリースファンド事業および海外不動産ファンド事業における手数料

主な経営指標

	2018年 9月期	2019年 9月期	2020年 9月期	2021年 9月期	2022年 9月期	2023年 9月期	2024年 9月期
売上高 (億円)	293.8 ^{※1}	375.9 ^{※1}	175.2 ^{※1}	335.8 ^{※1}	591.9	711.4	1,077.8
経常利益 (億円)	126.2	143.9	17.1	51.4	124.6	179.8	289.0
親会社株主に帰属する当期純利益 (億円)	89.8	100.3	11.3	29.4	84.7	124.6	204.5
資本金 (億円)	30.9	30.9	30.9	30.9	30.9	30.9	30.9
発行済株式総数 (千株)	92,373	90,673	89,073	89,073	89,073	89,073	85,403
純資産額 (億円)	297.4	329.8	274.8	293.9	361.5	442.9	533.2
総資産額 (億円)	851.4	1,258.3	1,328.5	918.9	1,580.5	1,836.7	2,306.1
1株当たり純資産額 (円)	326.03	369.59	318.90	342.39	422.35	517.45	629.36
1株当たり配当金 (円)	49.25	53.00	11.50	18.50	50.00	73.00	120.30
1株当たり当期純利益 (円)	99.71	113.01	12.98	34.51	99.24	145.97	240.07
ROE (%)	33.4	32.3	3.8	10.4	26.0	31.1	42.0
自己資本比率 (%)	34.5	26.0	20.5	31.8	22.8	24.1	23.1
配当性向 (%)	49.4	46.9	88.6	53.6	50.4	50.0	50.1
営業活動によるCF (億円)	115.8	▲248.4	121.9	266.5	▲508.7	47.7	▲292.6
投資活動によるCF (億円)	▲8.8	▲3.9	▲21.7	▲11.4	▲5.5	▲93.5	65.6
財務活動によるCF (億円)	▲98.1	288.4	▲8.9	▲319.1	436.4	73.4	242.2
現金および現金同等物の期末残高 (億円)	133.3	165.8	257.5	194.1	117.1	145.8	160.4
従業員数 (人)	252	262	338	336	337	307 ^{※2}	355

※1 「収益認識に関する会計基準」の適用により、比較のため国内不動産ファンド事業の売上高を総額方式で組み替えた値

※2 2023年9月期末の従業員数が前年比減少となった主な要因は、2023年4月に株式会社FPGテクノロジーの株式譲渡により、2022年9月末現在で49名在籍していた同社従業員数が連結対象外となったためであり、実質的には、2023年9月期の従業員数は前期末対比19名増加

SDGsへの取り組み

重点項目・関連するSDGs

1. 地域経済・地域社会への貢献



具体的な取り組み

- 地域医療に貢献
 - ・鹿児島県、沖縄県の離島に医療従事者を航空搬送するサービスを株式会社オンリーユーエアが提供
- 地域金融機関との提携を推進し、地域経済を支える中小企業に貢献
 - ・M&Aサービスを通じた事業承継および雇用の確保

2. 地球環境にやさしい取り組みの実践



- CO2削減に関連した取り組み
 - ・環境負荷を低減する技術を採用した航空機・船舶を対象としたトランジション・ファイナンスの積極的な取り組み
- ITツール等を活用したペーパーレス化の推進
 - ・電子デバイス、電子ファイルを活用した紙ベースでの会議資料の低減
 - ・契約書等における電子署名の活用

3. 人権・ダイバーシティの尊重および人材育成・働き方の改革



- 障がい者支援への取り組み
 - ・2020年11月より、一般社団法人 障がい者自立推進機構が運営するパラリンアートのオフィシャルパートナー（ゴールドパートナー）に協賛
- スポーツ振興支援への取り組み
 - ・2017年3月より、卓球 日本代表 張本智和選手とスポンサー契約を締結
 - ・2018年3月より、卓球 日本代表 張本美和選手とスポンサー契約を締結
- 経営戦略の実現に貢献できる人材育成、多様性のある人材の登用
 - ・女性活躍の推進（2024年9月末時点の女性管理職比率 7.6%）
 - ・外国籍社員の積極登用
 - ・資格取得支援制度の充実（補助金の支給により社員のキャリアアップをサポート）
- 多様で柔軟な働き方の推進
 - ・産休・育休取得率／復帰率100%の実現

4. ガバナンスの強化



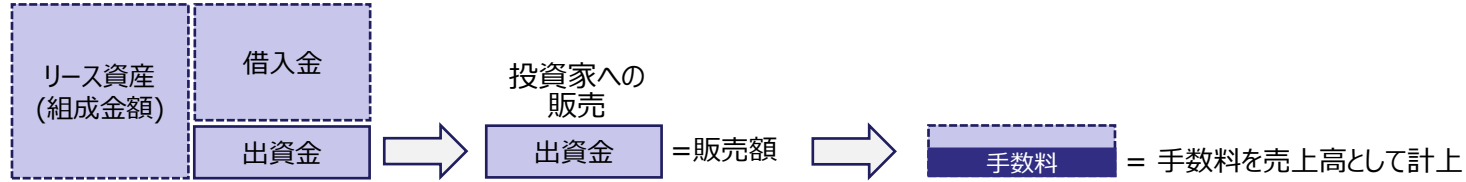
- 取締役・経営陣の選任における独立性と多様性の確保
 - ・独立社外取締役を3分の2以上選任
 - ・女性取締役および女性執行役員員の登用
 - ・外国人取締役の登用

本資料中の事業区分と売上高について

■ 本決算説明資料では、当社の事業を以下4つの事業区分に分けて説明しております。

リースファンド事業

航空機・船舶・コンテナを対象とした、オペレーティング・リース事業（リースファンド事業）の組成・管理および投資家への匿名組合出資持分・任意組合出資持分・信託受益権の販売を行っています。売上高は、オペレーティング・リース事業の組成におけるアレンジメント・フィー、組合出資持分を投資家に販売する際に受け取る手数料等を計上しています。なお、投資家への組合出資持分・信託受益権の販売額は売上高として計上していません。



国内不動産ファンド事業

不動産小口化商品

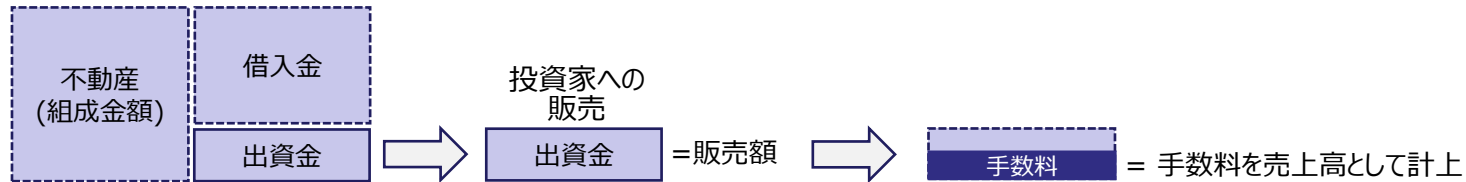
株式会社FPG信託の信託機能を活用した不動産小口化商品の組成・管理および投資家への販売を行っており、投資家への販売額等を、売上高として計上しています。



海外不動産ファンド事業

海外不動産投資商品

海外不動産を対象とした集団投資事業案件の組成・管理および投資家への任意組合出資持分の販売を行っています。売上高は、集団投資事業案件の組成におけるアレンジメント・フィー、任意組合出資持分を投資家に販売する際に受け取る手数料等が計上されます。なお、投資家への任意組合出資持分の販売額は売上高として計上されません。



その他事業

M&A事業、航空事業、共同保有プラットフォーム事業等を総称して、「その他事業」としています。

本資料に掲載されている業績予想などは、当社が現時点で入手可能な情報と、当社が合理的であると判断する一定の前提に基づいております。
実際の業績は、さまざまなリスクや不確定な要素などの要因により、掲載の見通しとは異なる可能性があります。

【お問い合わせ】

株式会社 F P G

担当部署：経営企画部

TEL: (03) 5288-5691 E-mail: ir@fpg.jp URL: <https://www.fpg.jp/ir/inquiry.html>